令和 6 年 10 月 15 日

遠賀町内中小企業景況調査

（令和 6 年 10 月-12 月期）

調査：遠賀町商工会

〔調査要領〕

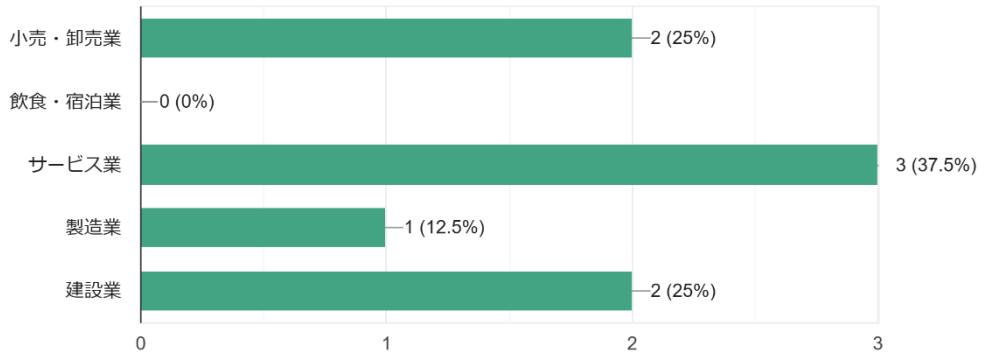
①調査方法　遠賀町商工会 LINE 公式アカウントによる WEB 回答

②調査対象　遠賀町商工会会員事業所

③調査時点　令和 7 年 1 月 1 日

1.　貴事業所の業種を教えてください

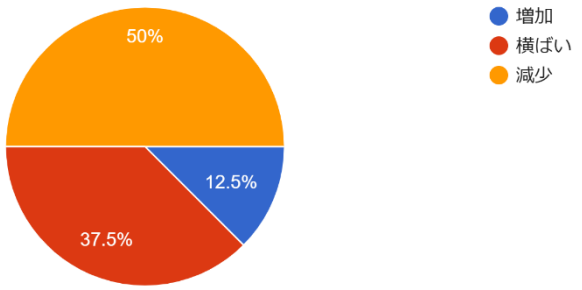
8 件の回答



今回のアンケートの回答は、約 6 割が商業・サービス業で占められており、次いで建設業、製造業の順となっている。

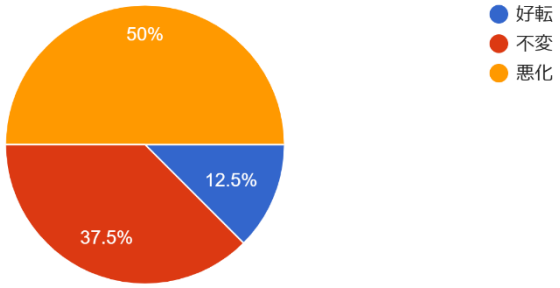
2.　現在の貴事業所の売上傾向についてお尋ねします。 前年の同時期と比較して今はどうでしょうか

8 件の回答



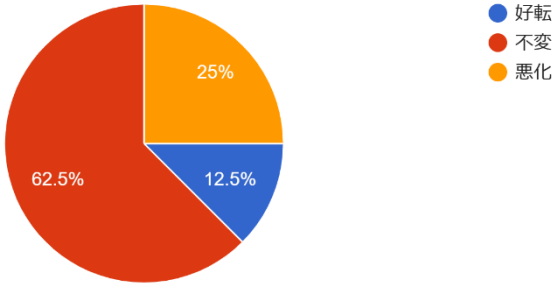
第３四半期に比べて減少の割合がやや上昇している。今回の回答企業に商業・サービス業が多いことを勘案すると、物価高騰による消費者の買い控えが影響していると考えられる。

3.　現在の貴事業所の利益状況（所得）について...す。 前年の同時期と比較して今はどうでしょうか
8 件の回答



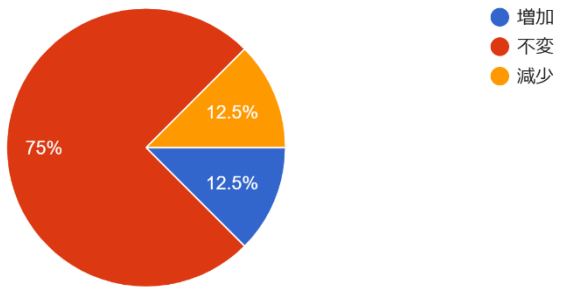
利益の状況についても売上の現状と同様の傾向が見て取れ、その要因としてエネルギー価格の高騰や最低賃金の引き上げ等の影響が考えられる。

4.　現在の貴事業所の資金繰りの状況についてお...す。 前年の同時期と比較して今はどうでしょうか
8 件の回答



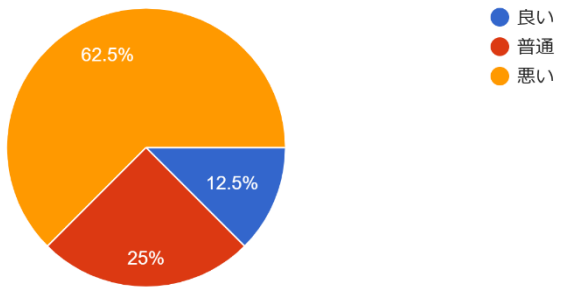
資金繰りについても第２四半期に比べて悪化傾向が見られるが、やはり飲食・小売り業での価格転嫁が思うように進まず、キャッシュを圧迫していることがひとつの要因として考えられる。

5.　現在の従業員数についてお尋ねします。 前年の同時期と比較して今はどうでしょうか
8 件の回答



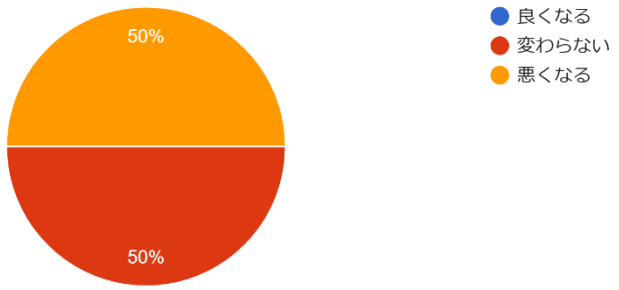
従業員数については、減少の割合がやや高くなっており、構造的な人手不足と賃上げの影響で雇用とその維持が難しくなっている状況が見て取れる。

6.　景況感について教えてください 現在の景気をどう感じますか
8 件の回答



景況感は、第２四半期に比べて悪化傾向が見られ、全体の６割強が“悪い”と回答されている。これは、事業者のマインドとして未だにデフレ経済からの脱却を実感できていない現下の状況によるものと感がられる。

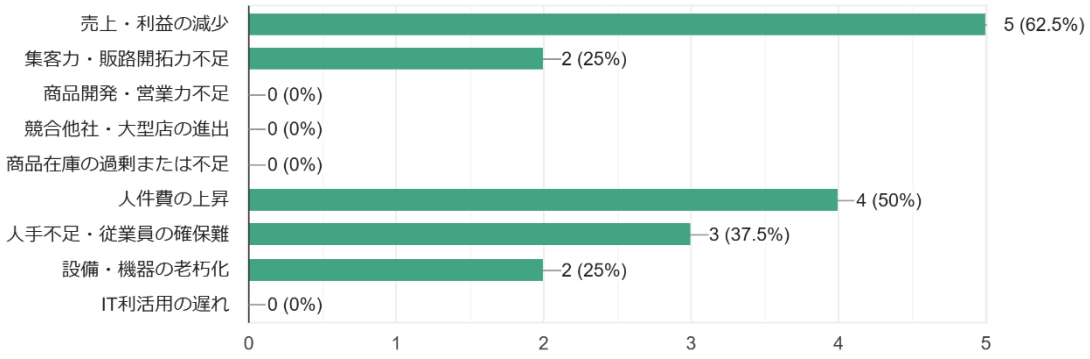
7.　景況感について教えてください 今後の景気の見通しをどう予測しますか
8 件の回答



今後の景気の見通しは、“変わらない”と“悪くなる”がそれぞれ５割ずつで、“良くなる”という回答がゼロである。ここでも、先行き不透明間が如実に見て取れる。

8.　現在の貴事業所において、次の問題点・課題の中に該当するものがありますか（複数回答可）

8 件の回答



今回は、課題として、「売上・利益の減少」に次いで「人件費の上昇」が回答企業の約５割を占めている。また、「人手不足・従業員の確保難」も大幅に増えており、小規模企業にとって人の問題が経営における喫緊の課題となっていることが見て取れる。

9.　貴事業所の現状について、お感じのことがありましたらご記入ください

1 件の回答

遠賀町の商工会の改善努力がたりない...

※人手不足の問題は、構造的であるがゆえに短期間で解消できるものではない。そうなると必然的に労働生産性の向上が課題となってくるため、その解決策のひとつとして小規模企業においても、一歩ずつでもＤＸ化の推進による業務効率の改革に取り組む時期に来ていると思われる。